

# 事務事業評価シート

(H.29)No.	2254	(H.28)No.	1204
-----------	------	-----------	------

事務事業名	歩行訓練等事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	172010
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	歩行訓練等事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
・視覚障害者(児)に対し訪問して、歩行訓練等の日常生活上必要な歩行訓練及び生活訓練を、1人につき1回あたり2時間以内とし、訓練回数10回を限度として行う。 ・事業実施については、歩行訓練士を有する法人に事業委託している。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	歩行訓練等給付:907千円 2時間×5, 400円×84回 対象者 9名	歩行訓練等給付 10,800円×10回×8人	歩行訓練等給付 10,800円×10回×8人	歩行訓練等給付 10,800円×10回×8人	歩行訓練等給付 10,800円×10回×8人

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		907千円		972千円	972千円	972千円	972千円
内訳(千円)	国・県支出金	265		356	290	290	290
	地方債						
	その他( )						
	一般財源	0	642	0	616	682	682
人工数	職員		0.11人	0.16人	0.16人	0.16人	0.16人
	臨時職員等		0.01人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
②概算人件費	0千円	842千円	0千円	1,285千円	1,285千円	1,285千円	1,285千円
①+②総事業費	0千円	1,749千円	0千円	2,257千円	2,257千円	2,257千円	2,257千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
障害が限定されているため、利用者への周知について窓口相談になるが、利用については順調である。視覚障害(児)の自立支援に寄与している。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
年々増加傾向にあり、ヘルパーとの連携を図りながら、1人でも多くの視覚障害者(児)が利用できるよう、広く周知活動に努める。 視覚障害者が自立した生活をするために必要な事業である。	第4次名張市障害者福祉計画 第4期名張市障害福祉計画